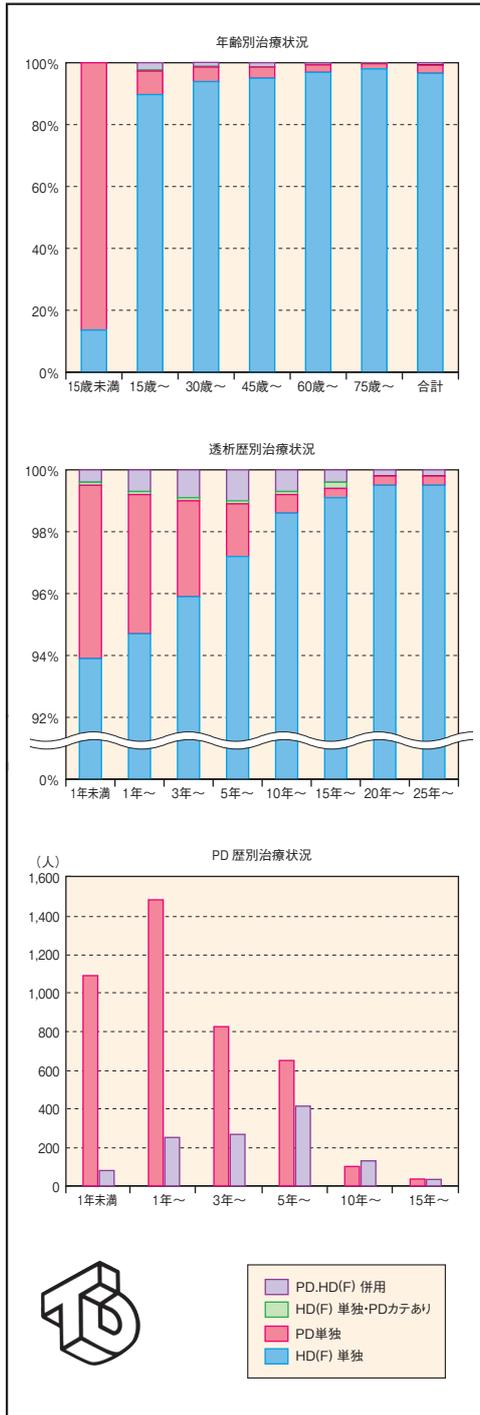


2) PD療法の現状

(3) 治療方法別年齢・透析歴・PD歴 (図表30)



年齢	15歳未満	15歳～	30歳～	45歳～	60歳～	75歳～	合計	記載なし	総計	平均	標準偏差
HD(F) 単独 (%)	8 (13.6)	1,006 (89.7)	11,746 (93.9)	45,930 (95.0)	96,469 (96.9)	56,098 (98.0)	211,257 (96.6)	5	211,262	65.94	12.5
PD 単独 (%)	51 (86.4)	85 (7.6)	522 (4.7)	1,722 (3.6)	2,421 (2.4)	978 (1.7)	5,779 (2.6)	0	5,779	61.22	14.28
HD(F) 単独・PDカテあり (%)	0 (0.0)	4 (0.3)	31 (0.2)	52 (0.1)	105 (0.1)	38 (0.1)	230 (0.1)	0	230	60.91	13.97
PD・HD(F) 併用 (%)	0 (0.0)	27 (2.4)	209 (1.7)	618 (1.3)	562 (0.6)	125 (0.2)	1,541 (0.7)	0	1,541	57.3	12.35

透析歴	1年未満	1年～	3年～	5年～	10年～	15年～	20年～	25年～	合計	平均	標準偏差
HD(F) 単独 (%)	24,314 (93.9)	42,271 (94.7)	33,762 (95.9)	53,946 (97.2)	26,974 (98.6)	13,945 (99.1)	7,648 (99.5)	8,402 (99.6)	211,262 (96.6)	7.12	7.21
PD 単独 (%)	1,444 (5.6)	2,013 (4.5)	1,099 (3.1)	960 (1.7)	170 (0.6)	49 (0.3)	21 (0.3)	23 (0.3)	5,779 (2.6)	2.87	3.65
HD(F) 単独・PDカテあり (%)	33 (0.1)	26 (0.1)	33 (0.1)	71 (0.1)	40 (0.1)	23 (0.2)	1 (0.0)	3 (0.0)	230 (0.1)	6.72	5.81
PD・HD(F) 併用 (%)	97 (0.4)	325 (0.7)	305 (0.9)	544 (1.0)	185 (0.7)	52 (0.4)	16 (0.2)	17 (0.2)	1,541 (0.7)	5.86	5.00

PD歴	1年未満	1年～	3年～	5年～	10年～	15年～	合計	記載なし	総計	平均	標準偏差
PD 単独 (%)	1,087 (26.1)	1,479 (35.5)	823 (19.7)	648 (15.5)	100 (2.4)	35 (0.8)	4,172 (100.0)	1,607	5,779	2.58	2.95
PD・HD(F) 併用 (%)	79 (6.8)	250 (21.4)	266 (22.8)	412 (35.2)	129 (11.0)	33 (2.8)	1,169 (100.0)	372	1,541	5.23	4.00

患者調査による集計

解説

年齢別治療状況を見ると、PD（単独・併用）患者は15歳未満で86.4%を占めたが、年齢とともにその比率が低下し45～59歳では4.9%、60～74歳では3.0%、75歳以上では1.9%であり、平均年齢はHD(F)単独患者では65.9歳、PD単独患者は61.2歳であった。

透析歴別のPD治療状況を見ると、透析歴1年未満ではPD（単独・併用）患者は6.0%であったが、透析歴が長くなるにつれて比率が低下し、10年以上の全患者では0.9%であった。

PDとHD(F)の併用は1年未満から認められたが、透析歴5～10年未満ではPD患者の36.2%が併用を行っていた。

現在施行中の平均PD歴はPD単独患者で2.6年であり、PD・HD(F)併用患者では5.2年であった。